

## ～多世代交流で地域の輪～

弥生まちづくり協議会会長 山口誠一

世代を超えた住民同士の交流の場として、10月13日(日)に『やよい夢ひろば』でモルック大会とパークゴルフに加え、自治会健康推進部によるシャボン玉・ヨーヨーつり・傘口ケットのお楽しみコーナーを開催し、約150人が楽しい一日を過ごしました。

前日から弥生会の皆さんに、モルックの試合用と練習用のコート4ヶ所とパークゴルフ用にパー13の4ホールコースを設営していただきました。当日は、地域の皆さんを歓迎するかのように暖かい

日差しが緑の芝生いっぱいに降り注ぎ、最高のスポーツ日和でした。午後1時に、3人1組の小学生、中学生、保護者、高齢者のみのチームや混合チームなど、計30チーム90人が一同に集まり各チーム2試合熱

戦を繰り広げました。その後、成績上位16チームのトーナメントでは、賞品獲得を目ざし、参加者の皆さん同士声を掛け合うなど熱が入り、一段と盛り上がりました。その結果、年齢や経験に関係なく各層のチームが入賞され、賞品を獲得されました。また、パークゴルフ会場では、約30人の大人や子ども達がホールインワン狙って楽しまれていました。



## みんなで楽しく健康づくり ～10月13日(日)～

自治会健康推進部

「やよい夢ひろば」でのお楽しみコーナーではヨーヨーつり、シャボン玉、傘口ケットのコーナーを設置し、親子で楽しんでいただきました。

ヨーヨーつりコーナーでは小さな子ども達は勿論、高学年の小学生や中学生達があつても多くゲットしようと真剣そのものの顔で取り組んでいま

した。シャボン玉コーナーでは大きく作れる道具や一度に多く飛び出す道具を新しく増やしたので好評でした。また、傘のビニール袋を膨らまし、羽などを付けて飛ばす傘口ケットを親子で楽しみながら作り上げる姿は微笑ましかったです



## = 参加者の感想 =

### 1年生主体でベスト8!

ぼくたちは、はじめてモルックをしました。木の棒をなげるのはかんたんだったし、山口(義)さんと一緒にたたかって楽しかったです。勝ったり負けたりして最後は負けちゃったけど、勝てた時は「やったー!」とみんなでよろこび、ベスト8に入りクオカードをもらえて嬉しかったです。負けた時はくやしかったので、次は負けないようにがんばります。

途中でヨーヨーつりやシャボン玉などあそんだのも楽しかったです。

### チームワークの勝利

6年生3人で優勝賞品を本気でねらっていましたが、やってみると意外に難しく、最終的には友達が活躍してくれたお蔭で、500円のQUOカードをゲットできました。とっても嬉しく友達に感謝しています。とても楽しかったです。

### 1年生 森本 勲・門田悠希



### 6年生 森内 湊

## 親子で2回目の挑戦

4丁目 野口貴史(保護者)

昨年に続き家族総出での2回目のモルック出場、良い結果を残す事は出来ませんでした。家族で地域活動に参加した思い出を作る事が出来たので、それがなによりも良かったと思います。来年度も実施して欲しいですし、大会までに練習して上位を目指したいと思います。

## 卓球仲間で賞品獲得

1丁目 富士川恵子

コミセンで毎週卓球をしている老人クラブ仲間でチーム登録をし、初めてモルックをしました。ルールも投げ方も全く分からないまま、受付を済ませた後、練習用のコートで地域の方に教えてもらったところ、やり方は案外簡単で誰にも出来るゲームでした。試合は決勝トーナメントに残り賞品を獲得でき、本当に楽しいひと時でした。

## 受付一番のり!

囲碁クラブ

「囲碁チーム(小山、倉、山田さん)で制覇しよう!」と受付一番乗り。80歳以上2名、平均年齢75歳という年齢を感じさせない意気込みで、1,2回戦は圧勝でした。優勝を目指し乗りこんだ決勝トーナメントでしたが、対戦相手には小学生二人。意欲満々の子どもたちを前に、お孫さんの顔が浮かび戦意をそがれたのか、あと一本狙いを3人とも外しゲームセット。ご苦労様でした。

## ～主催・共催事業から～

### 餅つき大会 ～12月8日(日)～

年末の風物詩、「餅つき大会」を4年ぶりに今年度からまちづくり協議会で行うことになりました。

まずは道具の確認から。石臼はかなり傷もあり研磨をお願いすることに。杵は先に割れ目が入っているのもあり、新たに購入しました。道具がそろったところで前日にはもち米を洗い、石臼・杵などの準備し、当日は朝8時からお



湯を沸かし、もち米を蒸すことから。11時になり、いよいよ餅つき。子どもたちも楽しそう。なかには杵の重さによろける子も。大人の部はさすがに手慣れたもの、次々につきあがりました。これまで以上に多くの参加者で、お餅をもらうのに長蛇の列ができていました。つきたてのお餅にあんこやきな粉をつけておいしそうに頬張り、何度もお代わりをする子どもたちも。

みんなが楽しく声を掛け合っている姿を見て、来年以降も続けたい思いを強くしました。

### 『歌と詩のコンサート(弥生小芸術鑑賞会)』～11月15日(金)～ 弥生小学校教諭 岡田安紀子



『美しい詩と音楽の出会い』というテーマをもって活動をされているソプラノ歌手の長谷川真弓さんとピアニストの轟木裕子さんをお迎えし、コンサートを開催することができました。

「学年に応じて詩や歌を選びます」ということで、低学年と高学年の部に分けて、2回も公演をしてもらえたので、子どもたちは少人数で、お二人のすぐ近くで、たっぴりと演奏を楽しむことができました。

子どもたちが前もって練習していた詩を朗読し、その歌をお二人に演奏してもらおうという、コンサートを一緒につくっていく形で進行して

いただきました。子どもたちは、自分の朗読の順番までは、少しドキドキしている様子でしたが、受け身で聴くだけではないコンサートとなり、とても印象深い体験ができました。

また、オペラのソプラノ独唱やピアノ独奏も聴かせていただき、その演奏の迫力や、歌声や音色の美しさが心に響き、憧れを感じた子どももたくさんいたようです。

まちづくり協議会の皆さまには、このような貴重な機会を与えていただき、心より感謝申し上げます。

### 第4回弥生フェス2024！～10月27日(日)～

自治会イベント部

10月末というのに汗ばむぐらいの温かい日ざしの中で開催しました。

「やよい夢ひろば」では2回目になるフリーマーケットを開催、各自が野菜、日用品、装飾品、植木などを持寄り販売。100名近くの方々に越えいただき楽しい1日となりました。



コミセンでは「秋の文化祭」として、日ごろからコミセンで活動する団体の皆さんによる発表会がありました。大会議室ではみんなで歌って、オカリナを聴いてカラオケで更に歌って時間延長！多目的室では折り紙作品の展示と体験。サロンでは人権標語の展示と投票。そして小会議室ではふれあい委員会の美味しいコーヒーをいただきながら、今回初めてのコミュニケーション麻雀を楽しみ、笑い声と笑顔が絶えない楽しい一日でした。

### 人権落語会、ジャズ演奏会開催 ～11月10日(日)～

弥生校区人権協議会



～みんなで育もう 地域の輪と絆～を合言葉に人権協議会、健康推進部、ふれあい委員会の3団体共同主催で始めた人権講演会も今年で5年目となりました。

地区内の行事を中心に活動されているジャズグループ(富士が丘地区で誕生の SundayJazz 倶楽部)の演奏で開演。弥生が丘にお住いのご夫婦のボーカルもあり、会場の皆さん聞き入っておられました。



続いて、林家染太さんの人権落語。最初は染太さんが中学時代、壮絶ないじめに会われた体験をもとにした講演。命の大切さ、いじめをなくす方法、夢を追う大切さ等をわかりやすく、心をこめて語られました。染太さんのお話をお聞きし、いじめの解消は、絶対に一人で抱え込まず、心を開くこと。まずは家族の理解そして学校、教育委員会、地域が一丸となって取り組む事が重要であることにあらためて気づきました。

その後、紙芝居やクイズ形式の小話も取り入れた創作落語。あまりの面白さに会場は大爆笑。絶妙な染太さんの落語に時間が経つのを忘れた楽しい一時でした。最後は南京玉すだれを使った余興で締めくくられました。

### 人権講演会開催～10月6日(日)～

例年好評を得ています春川政信さんに講師をお願いし、『教科書無償化運動の歴史から学ぶ』というテーマで37名が参加し、話をお聴きました。



この講演のため宝塚市や高知市を訪ねて、現地の関係者に直接取材され、まとめられた貴重な資料を用いての講演でした。



今では当然のように思われている『小・中学生の教科書の無償化配布』の背景には高知県の同和地区で教科書代が高く子どもたちに満足に教育を受けさせられない保護者たちが、憲法に『義務教育はこれを無償とする』と定められていることを知り運動を展開され事がある。

人権の歴史に目を向け、日頃から人権について考える事の大切さも学べた貴重な講演会でした。

### 人権研究大会～阪神同教大会(7/27)と兵人教大会(9/29)に参加・発表～ = 事務局 西中孝夫 =

三田市人権を考える会を代表して「阪神同教人権研究大会」(伊丹市、参加者830名)に参加し、弥生校区人権協議会の取り組みについて発表してきました。審査の結果、地域の部で阪神 地区代表に推薦



され「兵庫県人教教育中央大会」(赤穂市、参加者1200名)に参加し発表してきました。この事は、当協議会が人権講演会開催や人権標語など継続した取り組みが評価されたものと考えます。今後共、地域の人権問題にさらに前向きに取り組み、住民同士の思いやる気持ちが育まれ、より住みよい地域になる様、活動してゆきたいと思ひます。

### ★人権標語三田市優秀賞受賞★

R6年度、三田市に応募された人権標語(約250点)の中で弥生地区から喜田一裕さんの作品が優秀賞に選考され7日開催された「人権と共生社会を考える市民の集い」で市長より表彰されました。「ガマンしなくて逃げてもいいよ あなたの居場所はきっとある」



## HUG 訓練(避難所運営ゲーム) ～10月5日(土)～

自治会 防災部



三田市危機管理課の市政出前講座を活用して、コミセン大会議室にて HUG 訓練と、避難行動要支援者支援制度の説明会を実施しました。参加者は危機管理課2名、各丁から25名、スタッフ5名、合計32名。

ゲームでは色々な避難者が来る中で、その対応の難しさを実感したという意見やペットの扱いの難しさ、又トイレの確保をどうするかという意見が多く出されました。



## 弥生が丘地域総合防災訓練 ～11月16日(土)～

三田市危機管理課、三田市消防本部、さんだ防災リーダーの会の協力で、弥生小学校体育館、グラウンドで弥生小学校と合同で防災訓練を実施しました。

- 避難訓練では「無事カード」の掲示による安否確認(掲示率は47.5%)  
・災害時での安否確認の為無事カードの掲示は必ずしていただきたいと思えます。
- 参加者は住民236名、小学校児童、教員111名、三田市関係20名、計367名
- 防災グッズ、備品の展示・説明、救急救命訓練、煙道体験、水消火器放水訓練  
・各ブースで、各丁住民、児童が順番に訓練を受けました。
- 粉末消火器の実射訓練 ・住民(大人8名)と6年生2名が参加しました。



## 2年ぶりのバス旅行! ～10月7日(月)～

ふれあい委員会



「ふれあいバス旅行」は参加者89名がバス2台に分乗し神戸港、六甲山を目指し出発しました。目的地の神戸港では「御座船安宅丸」に乗船し45分のクルーズで、非日常空間を味わいました。

下船後、メリケンパークオリエンタルホテルでランチバイキングを楽しんだ後、深い霧に覆われた「六甲森のミュージアム」では池の周りを散策したり、オルゴールなどの音色を鑑賞したり、思い出に残る一時を過ごしました。その後、買い物やバスでの抽選会を楽しみ帰途につきました。

心配された雨の影響も少なく、皆さん大満足の一日でした。

## ～まち協からのお知らせ～

### とんど焼き開催予定 ～1月12日(日)～

恒例の“とんど焼き”、少年野球コーチ OB 会有志、他の方で準備していただき、行います。9時30分から受付、9時45分頃に点火を予定しています。また、当日は今回も老人クラブ弥生会のお世話で、豚汁を用意しています。ご家族そろってのお越しをお待ちしています。



### 「コミュニケーション麻雀」ご存知ですか!

地域での交流の場を増やしたく、「コミュニケーション麻雀」のセットを購入しました。手のひらサイズの麻雀牌を使った、初心者の方でもチームで相談しながら気軽に始められる新しい麻雀です。これまでに「ふれあいの集い」「弥生フェス」で弥生コミ雀クラブのご協力を得て実施しましたが、参加された皆さん盛り上がりおられました。開催の機会をもっと増やし、皆さんにお知らせします。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。



弥生まちづくり協議会への、ご意見・ご提案をお待ちしています

連絡先: 弥生が丘コミュニティセンター 〒669-1546 弥生が丘2丁目21

☎/Fax: 079-562-0434 mail: ya54278@xa3.so-net.ne.jp

公式ホームページ閲覧方法 = 【弥生まちづくり協議会】で検索

